

三春町商工会  
青年部会報  
第9号

# 礎

いしづえ

発行責任者 村上瑞夫

発行 三春町商工会青年部  
総務委員会

委員長 渡辺康人

発行日 平成4年3月26日

## 期待に応える努力を

村上瑞夫



早いもので、部長になってから、一年が過ぎようとしています。(あと残り一年しかない。アセルツ：暗いマイナス思考、まだ一年も残っている。マイツタ：明るいプラス思考?)

この間、色々な会合に出席する機会に恵まれ、(集まりばっかりウンザリだ！半分嘘です。)私よりも、ずっとたくさん経験を積んだ方々と、一緒になることもありました。そんな時、いつも感じそして思うことがあります。感じるのは、「青年部に対する期待」(これは本当)です。経験はたいしたことないが、馬力と行動力で、機会があれば何かをやり遂げそう。ガンバレ！(タジタジ...) そう、タジタジという思いなのです。

さて、冬季五輪も終了して、結果を見ると、周囲の期待に押し潰され不本意な成績に終わった選手や、それをはね除けてメダルを獲得した選手もいました。しかし、結果はあとから付いて来るもので、そこに至るまでには、どの選手も、地道なトレーニングを積んでいるはず。まさに、その結果が代表の座であり期待を寄せられる所だと思います。我々青年部のメンバーにとつてのトレーニング、それは、遊びであり勉強(前部長の言によれば、平日にやるのがより効果的)です。自分で働いている時には、他人の仕事の進め方を観察して、自分の参考にするのは困難です。平日にするから、そのための仕事の段取りや人繰りなどの問題解決能力も身に付くと考えれば、平日に出かけると決めたときから、勉強は始まっているのです。

さて、次年度も、平日の行事は、たくさんあると思います。恐れず億劫がらず積極的に参加してください。それが、機会を与えられ、期待された時に、応えるための努力です。

プライバシー保護





いつたい  
なんなんだ？

# 集 なんなんだべ？

『うるおい・緑・景観モデルまちづくり制度』とは、なんなんだべ？  
先日、商工会の総務委員会にて、今回の「いしづえ」の特集は何にしようか？それを考えた所、あまりにも三春町がテレビ・新聞で報道されていることに対して自分たちが分からなすぎるのではないかと、逆に関りの人に教えられらるぐらいではないかということ。そこで、今回の特集は、『三春町、これなんなんだべ？』ということが進むことになった。

まず、第一番目は『うるおい・緑・景観モデルまちづくり制度』により、三春町がこのモデル市町村に全国十九の一つとして選ばれた。この制度とは、なんなんだべ？その制度の概要を簡単に説明してみる。

住み・働き・遊び・憩う・生活の全てで豊かな感じられる街づくりを実現するために、基本計画の内容が優良であれば、モデル市町村に選ばれ、建設省のバックアップにより、複合的・重点的にその計画を実施することになると言うことである。

この制度に選ばれてのメリットは、建設省の事業が同じレベルのもので多数ある中で、三春町のは優先的にやってもらえるということであり、逆に町で強くその事業を推進できるということである。これにより、良好な環境・緑及び景観の形成がよりスムーズに予算化されるのである。

例えば、桜川の整備事業、道路の舗道整備。もっと強く言えば、アスファルト舗装ではなく、カラー舗装化など。

この制度により、建設省への強いパイプが出来、建設省より県に対する圧力など、これは現在我々商工業者が直面している三春町をどのようにしたいのかにダイレクトに結びついてくるものである。やりたいことに対して予算が優先的に出るのである。

しかし、選ばれたからといって基本計画が承認されなければならぬ。すでに、以下の近県三つを含めて、七都市が承認されている。

塩釜市(宮城) 川港と杜(もり)の二つを核に、歴史遺産を生かした生活・文化拠点の創出

上越市(新潟) 川緑に囲まれた城下町の街並みを拠点に、うるおいやすらぎのある街づくり

高岡市(富山) 川古公園に代表される歴史性と近代都市的活気が調和した都市整備

以上の三都市に表わされるように、いかに三春をコンセンテ化するのか？今こそ、三春町が地域独自の調和のとれた整備・商店街形成をより加速的に進める時ではないか？

そのために、三春町商工会などが中心になり、各種団体を組織しているが、それに対しての意見や自分の考えなどを、関りの商工業者を含めて、もっと前向きに議論がされる時だと思ふ。三春町をどのようにしたいかと思ふ、どのように自分のポジションがあり、自分がどのようにしたいのか？

『うるおい・緑・景観モデルまちづくり制度』が一つのキッカケになり、より一歩三春町らしい三春町を考えたいと思ふ。都市機能をそなえた郡山と新興商店街の船引の間での三春町のポジションを考えると、この制度の持つ指南的意義は大きいのではないかと。もう一度、三春町商工業者が横の結び付きをより密にして、三春町のブランドイメージを確固たるものにする時が、すでに来ていると思ひながら、このレポートのしめくりとしたい。

『がんばれ、三春町商工会青年部』  
取材及文 橋本 盛光

プライバシー保護

# 特 三春 いつたい

## 三春に、日本最大規模の ハープ農園

### 「新しい農業のあゆみ」

我、三春町に新名所が誕生します。町の西部、斉藤地区に広さ三ヘクタールの大規模で多目的な施設をそなえたハープ農園です。この農園の建設は、同地区が農村活性化事業で、ほ場整備が実施され、農家から「衰退する葉たばこや養蚕に代わる新しい農業はないか」との声が上がり、町が農家の人達と模索した中から生まれたものです。

昨年五月、農家七名の有志と郡山市内の食品加工会社二社(笹の川酒造・コマツ醤油)そして千葉県大多喜町に同様のハープ農園を経営する(年間入場者数十万人)高津中太氏と農業生産法人で有限会社「三春ファーム(三春農場)」を設立しました。

計画によると、農園の敷地内にはエアドーム製の屋内ハープガーデン・ハープ畑・レストラン兼ハーブショップ・農産物加工場・ハーブ乾燥・倉庫のほか、イベント広場や屋外ハープガーデンなどが昨年九月から総事業費約六億円で行事が進められ、平成四年四月十二日のオープンを目ざしています。

ハープは薬用・調理用・香料に利用分野が分けられ、人間の生活の場に自生する緑の有用植物、代表的なものとして清涼感のある香りと味、消化作用をもつペパーミントがあり、ラベンダーは香水の原料として人気が高く、オイルには防腐作用、またセージはギリシャ・ローマ時代から万病に効く薬草として用いられ、勢を下げ血

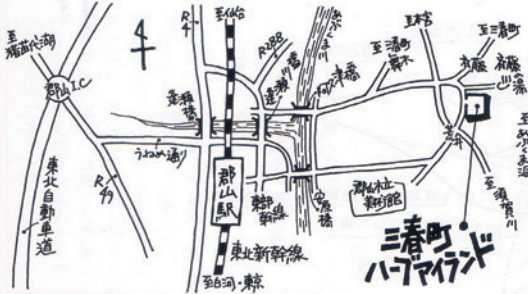
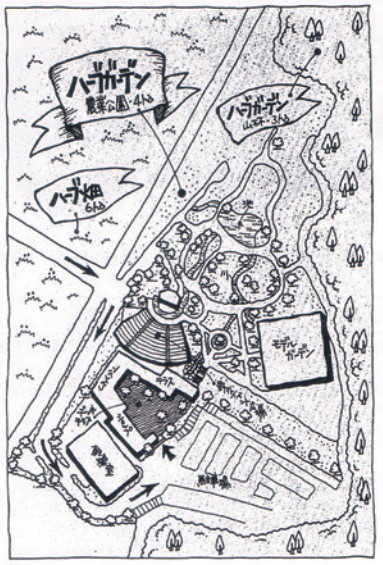
液を浄化するなどの効用があり、全国的に静かなブームを呼んでいます。

このハープ農園「ハープアイルランド」は、地元の人達の雇用にも役立ち、自分の畑を活用してハーブの委託栽培をすることも可能で、町当局では計画通り、農業の活性化につながるものとして大きな期待を掛けています。

同園近くには、ダムサイトや滝桜もあり、郡山からの交通の便も良く、新しいレジャー施設として警視熱海、あぶくま洞という一つの観光ルートも考えられ、注目を集めようとしています。

取材及文 渡辺 正一

プライバシー保護





# ごぞんじですか！ 三春をとりまくこの環境

## (第1回 三春町まちづくり交通計画

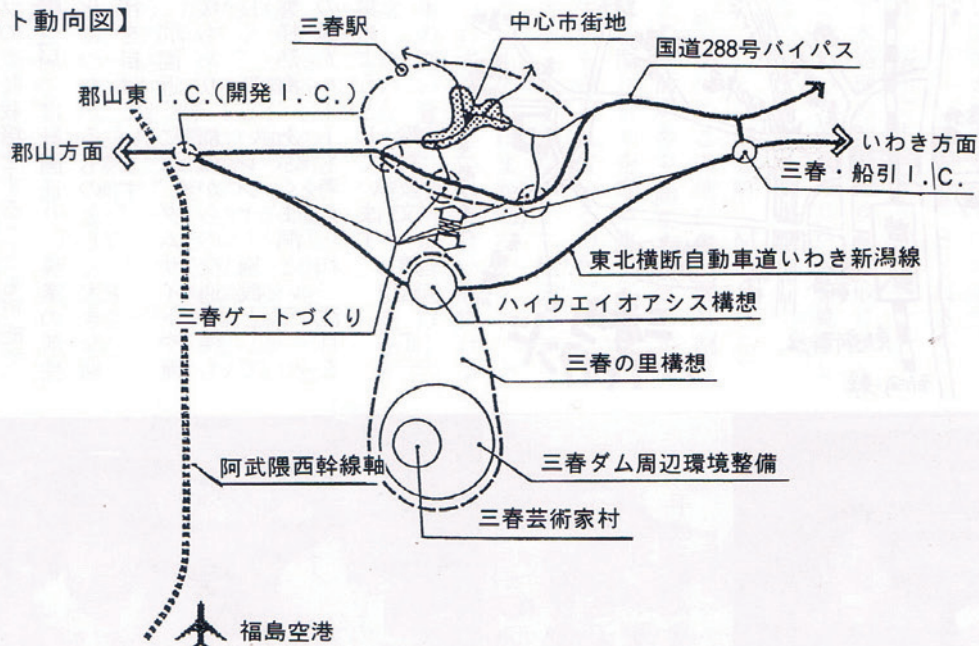
### 策定委員会 協議資料より抜粋)

#### 三春をとりまく各種プロジェクトの動向と影響

#### 広域プロジェクト等の動向と中心市街地に与える影響

名称	諸元	中心市街地に与える影響
郡山地域テクノポリス開発構想	【三春の位置づけ】 ● 東部開発ゾーン ● 工業団地 ● 東部ニュータウン ● 湖水テクノパーク ● 三春ダム ● 東北横断自動車道	● 郡山都市圏の東の玄関口として、中心市街地の伝統的街並みの果たす役割は大きい。 ● 中心市街地として、地域の核としての役割と、観光資源としての街並みの役割の両方を併せ持つことが求められる。
東北横断自動車道	● 平成7年供用開始 ● 三春・船引 I. C. ● 郡山東 I. C. (開発 I. C.) ● ハイウェイオアシス構想	● 広域ネットワークと隣接するため、広域圏からみても“顔”をもった中心市街地として位置づけがされないと、吸引力として働かない。 ● ハイウェイオアシスがアンテナ機能を持つ工夫が求められる。
福島空港開港	● 平成5年開港	● 空港から20～30km圏域として、空港開港のインパクトによる超広域ネットワークが、中心市街地の性格を長期的に変えていく可能性が考えられる。
三春ダム建設事業	● 平成7年完工 ● 関連事業 ・ 三春ダム周辺環境整備 ・ 三春芸術家村	● 本来の事業目的は水源利用と治水機能であるが、関連する環境整備施設や芸術家村の整備や、湖畔レクリエーション空間の創出による観光地としての機能を担うものとして期待されている。 ● 従って、観光地としての回遊性を形成するためにも中心市街地と一体となった整備が求められている。
国道288号バイパス建設事業	● 平成3年度1部供用開始	● 中心市街地を貫通する現R288が、広域幹線道路としての役割を終えるため、それに伴い、中心市街地の性格も大きく変わる。 ● 現状のまま機能更新がされなければ中心市街地としての機能も弱まることが考えられる。

【広域プロジェクト動向図】



- 従って、中心市街地としての機能を維持していくためには、交通体系及び商業活動等の見直しを含めた都市構造の抜本的な機能更新により、通過交通の障害を受けることのないメリットを活かした、吸引力の強い市街地形成を図ることが求められている。



# 行政懇談会

平成三年十月七日、町政懇談会を開催しました。当日は町議会初当選議員より「商工業振興について」をテーマに提言いただき、これをもとに街路整備、道路整備さらに後継者問題などについて活発に質疑しました。



渡辺 正恒議員

三春の町は、農村を基盤として発展してきた町であり、現在その農村地区は後継者問題などを抱えているため、三春の今後の商工業振興は難しい立場にある。



本多 一安議員

商工業振興は、行政主導ではなく、町に居住している若者を中心に行政を動かしていかなければならない。また、町内だけでなく、船引、郡山など他市町村のことを含めて考えなければならぬ。



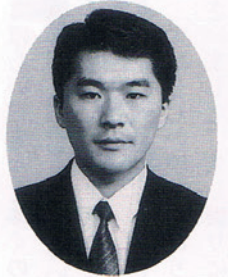
渡辺 渡議員

今までの三春の商工業は、企業努力が足りないのではないかと。現在、技術革新が進んでいるが、商売についての考え方は古い。近年にもバイパスができ人と物の流れが変わろうとしているのだから、もっと新しい発想でなければならない。



新田 正光議員

大型店の規制を考えなければならぬ。駐車場の不足とともに、商店街の中の一軒住宅の移転を考えたらどうか。また、周辺地区より商店街への道路整備により、周辺購買力を高める。



三瓶 正栄議員

男子型大規模企業の誘致と、大型住宅団地の造成及び道路整備と駐車場の確保により、商工業の活性化を図る。



渡辺 和明議員

町政の基本方針である、宅地造成による人口の増加、バランスのとれた町作り、駅周辺部の開発などにより商工業の振興を図る。

以上が、町議会初当選議員の「商工業振興について」の考え方でした。

## 『質疑応答』

Q…街路整備事業について、どのような考えをお持ちですか。

(渡辺 正一)

A…商店街活性化に必要である。安い宅地造成により人口増加をはかり、その受け入れ体制を整えていった方がよい。工業導入についても、企業だけでなく、そこに働く人も集め人口を増やす。また、大町を中心に他町の商店を集約したらどうか。

(渡辺 正恒議員)

Q…ショッピングセンターと現行の商店街の関連についてどのような考えをお持ちですか。

(渡辺 雅晴)

A1…歯抜け状態の現在の商店街を整備しなければ、ショッ

ピングセンターの波及効果は生まれない。

(渡辺 渡議員)

A2…三春町は老舗が多く、それを含めた商店街整備を考えなければならぬ。裏町に商店街をといて考え方もおもしろいのではないかと。

(新田 正光議員)

A3…分散型のショッピングセンターを作り、その間に商店街を整備したらどうか。また乱開発は避けたい。

(渡辺 正恒議員)

## 『感想』

今回のような新人町議員を招いた懇談会は、初めてではあったが、議員は町のパイプ役として意見に耳を傾け、青年部員からも活発な意見が飛び出し、白熱した議論が行なわれ、相互理解を深め大変有意義なものであった。



# 柳川掘り割り物語

三春町商工会青年部では、三春町役場並びに町教育委員会のご後援を戴き、『柳川掘り割り物語』の上映会を一月二十六日の日曜日に実施しました。

九州は福岡県の柳川市は、市中を縦横無尽に掘り割りが走っておるのが町の特徴であったのでありますが、この掘り割りも日本全国の河川の例にもれず、生活排水等で非常に汚れて来たので、市当局では補助金を得て、掘り割りにフタを行う、という言葉は「臭いものにはフタを」を解決策としたのですが、市民の中から、掘り割りは柳川のシンボルだ、フタをしてはシンボルがなくなってしまう、ということでも市民自らが、掘り割りの生き返りを図った、という経過をドキュメンタリーに撮ったも

堀割

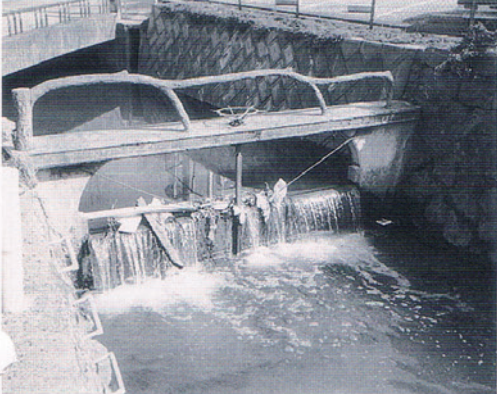


のであります。

自分たちの住む環境は自分たちで作って行く、を实践した映画です。

① 大変感激した。地域興しは住む人全てが主役である。三春にも将来の夢を見て、川に胸まで沈めるバカ者の出現が必要だ。「心」の問題だ。(三春町 T・Mさん)  
 ② 水の大切さ、自然の大切さを実感した。地域の一人一人の真剣な取り組みに感動した。「クサイ物にフタ」ではいけない。掘り割りを三春の道路に置き変えると行政の積極的な対応と地域住民の協力が必要。空席が目立ち大変残念だった。(三春町 K・Sさん)  
 ③ 水の都で生きる苦楽な人生の住民の協力、立派な水の町にする熱意に感動した。ぜひ柳川に行ってみたい。三春にお城を作ったら

桜川現状



堀堀

た。三春町は、周辺の農村の発展が大事では？村の自然を生かし、多種類の無農薬野菜が三春で入手できたらすばらしいと思います。三春の商店街の発展、大変だと思いますが成功を祈っています。(三春町 S・Hさん)  
 ⑥ 桜川にホテルを呼び戻したい。下水処理の問題に真剣に取り組んでほしい。三春の井戸水を見直したい。水道水がまずい。(三春町 M・Sさん)

④ 近々、三春ダムを持つ、三春の住民として、水の問題は興味深かった。わずらわしい川とのつき合いがあるからこそ、柳川の人々にとつて、きれいな川は誇りなのだ。さくらの里、三春の滝桜を生かし、ダムの水質を保ってあげれば四季折折の美しさで観光もできるでしょう。それに合った安心して歩いてみたい三春の街、生活者のニーズに答えた街づくり、早く実現してほしい。もっと多くの人にこの感動的な映画を見てもらいたかった。身近な人々と共通の話題を持つのも必要。(三春町 M・Mさん)  
 ⑤ すばらしい映画をありがとうございました。久し振りに感動し

⑦ 柳川のこの地だから掘り割りと生活がある。胸まで水につかっても掘り割りを守る事で、皆な生活も守られているのだ。「なくしたら...もどらない」「地元を知らないものにはまかせない」「川とわすらわしいつき合いを続ける事の深い意味」柳川が百回以上の話し合いなら三春はそれ以上をすべきでは？  
 三春をこの町を商店街をもっともっと深く知ってから一歩前進したい。そして後の方々のために伝えたい。三時間のせいにくれぐれとありがとうございました。(三春町 T・Sさん)

## ポエム

### 春、それは三春の季節

今日、三月一日、私は感動でこの文章を書いています。長かった冬も漸くその衰えをみせ始め、季節は着実に静から動へ、静寂から歓喜へと移っています。

そうです！  
 WINTER IS OVER  
 SPRING HAS COME  
 Eなのです。  
 待ちに待った春の到来です。

冬 畜えた力を あふれんばかりの喜びで 一気に爆発させる そんな飛躍の時が来ました。

春は世界中どこにでもやって来ます。しかし、その春を人の三倍も待ちこがれているのが、三春ではないでしょうか。私はこの町が大好きです。

齋藤 善之(三木屋)

プライバシー保護



# 事業報告

◎平成3年5月5日

稚児行列協力

「左記の皆様、協力参加ご苦  
労さまでした。」

村上瑞夫・渡辺宏二・赤井幸夫  
渡辺康人・三瓶一壽・渡辺則善  
麻野清一・長野寛延

◎平成3年6月26日

第4回田村郡商工会青年部  
親善ゴルフ大会

於グリーンアカデミーC・C  
参加者名  
佐藤栄一・増子弘昌・村田信一  
佐久間豊

「成績は聞かないで下さい。」

◎平成3年7月10日

第30回商工会親善野球

田村郡大会  
輝くV3!!

◆一回戦  
小野町 30100010 5  
三春町 7110001x 10

「一回裏、打者一巡、輝く小笛  
(弟)君のホームラン」

◆二回戦

三春町 01012003 7  
都路村 20000110 4

「決着つかず、延長はサスペン  
デットゲーム。渡辺(宏)君の  
一打と絶妙の中継プレーが勝敗  
を決する。」

◆決勝戦

大越町 0000110 2  
三春町 320013x 9

「木下君、ホームラン一本と打  
点4の大活躍。見事V3決定。」

◎平成3年7月22日

経営講演会

演題『大店法規制緩和後の中小  
商店の生き残り策につい  
て』

講師 中小企業診断士佐藤省三  
氏

「日本全国商店街活性化の中、  
何もせずに衰退を待つのか。そ  
れとも、町の顔となる商店街再  
編に立ち上がるか。まさに、今  
はターニング・ポイントだ。将  
来を見越して我々青年は何をな  
すべきなのか。あらためて、気  
を引き締めた講演会でありまし  
た。」

◎平成3年8月1日

第30回商工会親善野球

県中地区大会  
於 岩瀬村営野球場  
喜久田町 0400100 5  
三春町 2020000 4

「あづま球場目指して二部君力  
投。しかし、同点もつかの間、  
一歩力が出し切れず、県中大会  
優勝の喜久田町の前に惜敗。V  
2ならず。」

◎平成3年8月27日

献血実施

「左記の皆様、ありがとうございます  
いました。」

貴方が三春の良心であります。」  
村上瑞夫・渡辺宏二・橋本 貢  
佐久間光生・佐藤栄一・増子弘昌  
佐久間豊

◎平成3年9月6日

支部対抗ソフトボール大会  
於 三春町営野球場

優勝 荒町支部  
準優勝 中町支部

◎平成3年10月7日

初当選町議会議員との懇談会  
参加者30名。激論、また激論。  
内容は本文を。

◎平成3年11月8日〜10日

一関地方産業まつり参加  
参加者 39名(延 48名)

◎平成3年11月21日

支部対抗バレーボール大会  
於 御木沢小学校体育館

優勝 荒町支部  
準優勝 大町支部

◎平成4年1月26日

『柳川堀割物語』上映会

於 公民館大林ホール  
『町づくりの原点がこの映画に  
はあった。これに比べると我が  
町はマスコミ受けの良い、どこ  
か表面だけの町づくりの感じが  
する。Y・S』

◎平成4年2月15日

電話帳完成。区分け作業実施。  
「今年一年間の活動の結晶には、  
涙がでますね。」

◎平成4年2月18日

新年会 於 大藤屋

◎平成4年2月25日

田村郡商工会青年部親善  
ボウリング大会

於 小野町ヨシノボウル  
参加者名  
村上瑞夫・渡辺雅晴・渡辺宏二  
佐久間豊

「このメンバーでは、成績を聞  
いてはカワイソウだな。」

◎平成4年2月26日

新春ボウリング大会  
於 ダイマツボウル  
個人優勝 渡辺宏二君  
個人準優勝 本田正弘君  
団体優勝 荒町支部

『前日の郡大会が練習になりま  
した。(渡辺宏二)』  
しかし、今年のスポーツ大会は  
荒町支部のためにやったような  
ものだな。





